

愛知県議会議員

桜井ひでき

現場の声を
県政に!



県政レポート

2021年1月
発行：桜井ひでき事務所

vol.08



事務所も飛沫対策等、
感染症対策をしています。

message

コロナを克服する正念場の1年!

明けましておめでとうございます

本年が皆様とご家族にとりまして
健やかな一年になりますようお祈り申し上げます。



昨年は誰もが予測することの出来ない年となりました。『With コロナ』の時代となりますが、希望を失わず明るい年になることを願います。経済の活性化を図り、元気な愛知を取り戻せるよう、私自身も昨年以上に議員活動に邁進してまいります所存です。

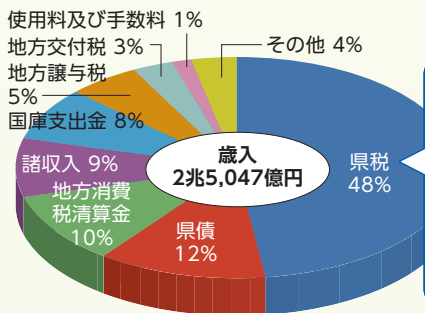
本年も変わらぬご支援・ご指導をお願い申し上げます。

TOPICS
1

令和元年度 一般会計&特別会計決算を認定

令和元年度の愛知県の取組を評価することで、令和3年度の予算に反映させていきます!

歳入

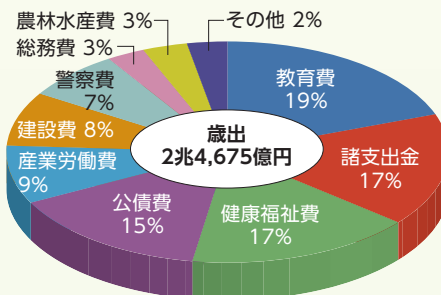


県税の内訳

県民税	・個人	3,116億円(△ 25億円)
	・法人	614億円(△ 60億円)
	・利子割	19億円(△ 23億円)
事業税	・個人	144億円(+ 4億円)
	・法人	3,249億円(△ 99億円)
その他(地方消費税・自動車税等)		4,861億円(△ 65億円)
合計		1兆2,005億円(△ 269億円)

注：カッコ内は対前年度の増減を示す

歳出



令和元年度一般会計決算の概要

- 県税収入及び地方交付税が減少したものの、歳出不用額の補正減や県債を活用することにより、減債基金の取崩しの全額及び財政調整基金取崩し額の一部を取りやめた上で、平成30年度に引き続き実質収支が黒字となった。
- しかし、令和2年度予算では企業収益の減速、税制改正の影響から法人二税で1割の減収に加え、コロナ禍の対応に基金の取崩しをおこなうなど厳しい状況が続くと予想される。

委員会での質疑

今回は委員ではありませんので同僚議員に質問をしていただきました!

Q1 教員採用試験において志願者数が減少しているがこれまでの取組と今後について伺う。

A 教員志願者を対象とした説明会を増やし、案内パンフレットにも魅力をPRしてきた。今後は、試験科目や日程のスリム化を図り、受験しやすい環境づくりをしていく。

Q2 県営住宅の家賃を滞納する方が年々増加傾向にあるが、これまでの取組と今後について伺う。

A 督促状や訪問など、個別事情にも柔軟に対応してきた。また、6か月以上の滞納者には会社から愛知県に報告させ、指導をおこなってきた。今後は、早い時期での訪問に加え、必要に応じて市町村の福祉窓口とも連携していく。

桜井の
意見!

令和元年度の取組で成果があったことを令和3年度に繋げていくとともに、コロナ禍を見据えた予算策定も求められます!

代表
質問

11月定例議会が11月27日(金)～12月16日(水)までの会期で開催され、自由民主党・新政あいちの2会派が代表質問をおこない、新政あいち県議団からは、政策調査会長である渡辺靖議員(西尾市選出:2期)が登壇し、県政諸課題について県の考えを質しました。



質問1 コロナ禍の影響を踏まえて令和3年度の予算編成を確認!

Q

先に公表されました2021年度の予算編成方針では、多額の財源不足が見込まれる中、来年度の収支見通しと当初予算編成について、どのように考えているのか伺う。

大村知事 答弁

来年度の当初予算は、新型コロナウイルス感染症の影響により、税収面で今年度を大幅に下回ることが避けられない見込みとなる一方、医療・介護などの扶助費の増加により、今年度当初予算における収支不足1,344億円を上回る収支不足になるものと考えている。また、感染状況や社会経済活動の状況に応じて、来年度内に生じる様々な行政需要に備えておくことも必要であり、当初予算編成後においても、ある程度の基金残高を確保しておかなければならない。



代表質問する渡辺議員

質問2 コロナ禍における働き方改革における県の取組を確認!

Q

コロナ禍における働き方改革について、アフターコロナになっても事業活動を円滑に進めるためには、テレワークの普及は不可欠であると考えますが、特に中小企業に対するテレワークの導入促進について、どのように取組んでいけるのか伺う。



答弁する大村知事

大村知事 答弁

企業が、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮しつつ、事業を継続するためには、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方であるテレワークの導入が強く求められているが、対象業務の洗い出し、人事労務管理、機器の整備、セキュリティ対策など課題が多く、中小企業にとって、ハードルが高いと考えている。本県では、「はじめてのテレワーク 愛知県テレワーク導入マニュアル」を作成・配布するとともに、「テレワーク・スクール」を開催するなど、中小企業への普及啓発の取組に加え、緊急対策として、それぞれの中小企業が抱える個別具体的な課題の解決に向けて、直接助言を行う相談会やアドバイザーの派遣を実施する。

質問3 海洋プラスチック問題について県の取組を確認!

Q

プラスチックごみによる環境問題への取組について、啓発活動に加え、実効性のある海洋ごみ削減につなげるため、海洋ごみの実態調査を行うとともに、削減に向けた、県、県民、事業者と連携した計画の策定が必要であり、今後の取組を伺う。



大村知事 答弁

環境省から漂着ごみの統一的な組成調査手法が示され、今年度から伊勢湾、三河湾、遠州灘に面した3か所の海岸で、継続した詳細調査を実施し、家庭生活や事業活動におけるプラスチックごみの環境中への排出削減等の効果的な対策を検討していく。また、削減・循環利用等するビジネスモデルの構築を目指し、来年度、次期「あいち地域循環圏形成プラン」を策定していく。今後は、今年1月に発表した「あいちプラスチックごみゼロ宣言」を踏まえ、県民、事業者、行政が一体となってプラスチックごみの削減と循環利用に向けて取組んでいく。

新政あいち県議団では「プラスチック部会」にて条例制定に向けて調査・研究をしています!

乗り越え、愛知を元気にする議会を開会！

主な議案

第3波と言われている新型コロナウイルス感染症対策を含む、総額一般会計507億6,633万円余、特別会計115万円余の増額と企業会計5,323万円余を減額した予算総額202億232万円余の増額補正予算をはじめ86議案を可決承認しました。

補正予算

2019年度2月議会から今議会まで、コロナ対応に関する補正予算総額は3,118億円(外に債務負担行為2,101億円)となり、豊田市の年間予算とほぼ同水準となりました。

【内容】

1 感染拡大防止や医療面での対策

- ・感染症対策診察／検査医療機関設備整備補助金
- ・PCR検査体制強化推進事業費(日当たり能力:4,439件)
- ・愛知県感染防止対策協力金 など

2 県民生活への対策

- ・生活福祉資金貸付事業費補助金の拡大
- ・県立学校情報化推進事業費(タブレット端末の追加整備)
- ・ひとり親世帯臨時特別給付金 など

3 経済対策

- ・デジタル技術活用促進調査費
- ・中小企業テレワーク導入支援事業費 など



デジタル化への対応

政府にてデジタル庁設置の動きがあるなか、県の取組を紹介します。愛知県DX(デジタルトランスフォーメーション)推進本部を司令塔として、行政手続等のオンライン化に向けた課題分析等を行うなど、県行政のデジタル化の取組を加速させます。

【概要】

- ・行政手続等のオンライン化方針の策定に向けた課題分析
▶行政手続等のオンライン化に向け、改善すべき課題の分析等を行います。
- ・庁内ネットワークの再構築計画の策定に向けた事前調査
▶急速に進化するICT環境に対応できるよう、現在の庁内ネットワークを再構築するため、現状の問題点の抽出等を行います。
- ・ICT人材の育成
▶県行政のデジタル化の実現に向け、職員育成のための計画を策定するとともに、ICT技術を活用した業務改革に係る意識向上のための研修を開始します。
- ・5Gワンストップ窓口の開設準備
▶県有施設への5Gアンテナ基地局設置を支援するワンストップ窓口の開設準備として、県有施設に係る情報データベースを年度末までに整備します。

●推進体制

愛知県DX推進本部、10/30設置。
県行政のデジタル化を含め、デジタル化全般に係る重要事項を決定し、推進する。

※県の規則等で規定している行政手続における押印は2021年1月1日から廃止します。

本部長	知事
副本部長	副知事
本部員	各局長等、情報通信 (ICT) 政策推進監

今後、県内企業におけるデジタル技術の活用を促進するため、デジタル技術の活用状況等について調査をしていきます!



「あいち朝日遺跡ミュージアム」がオープン!!

11月22日(日)に東海地方を代表する弥生時代の遺跡「朝日遺跡」の魅力を発信する施設として、整備を進めていた「あいち朝日遺跡ミュージアム(清須市)」がオープンしました。

施設概要

館内では、アニメ映像やジオラマなどにより、弥生時代の生活の様子を分かりやすく再現しています。屋外には、当時の建物や水田、環濠(集落の周囲に巡らした濠)などを復元しており、弥生時代の生活を体感することができます。



遺跡ミュージアム
外観西北面

所在地 清須市朝日貝塚1番地
開館時間 9:30~17:00
休館日 月曜日・年末年始



遺跡ミュージアム 基本展示室1

- 基本展示室1** アニメ映像、ジオラマなどによる朝日遺跡の紹介
- 基本展示室2** 国指定重要文化財の展示
- 企画展示室** 弥生時代や朝日遺跡に関する様々なテーマによる展示
- 屋外施設** 竪穴住居2棟、高床倉庫1棟、方形周溝墓、水田、環濠復元、貝層断面展示など

ここに注目!

清須市から多くの遺跡が出土しており、国指定重要文化財などの貴重な展示物や屋外の復元施設は弥生時代にタイムスリップした感覚になります!

日々の活動

それぞれの活動は主催者において最大限の感染症対策を講じて開催されました

10/16(金)

あいち環境学習プラザを視察
IT技術を活用したタブレットによるクイズ方式の環境学習を実施。社会科見学を訪れていた生徒のみなさんと一緒に学びました。



10/23(金)

地方分権・道州制セミナーに参加
中央大学の磯崎副学長を講師にアフターコロナを見据えた自治体戦略や大阪都構想についてのメリットやデメリットを解説いただきました。



10/31(土)

Web会議ワークショップに参加
愛知県青年会館主催にて「ZOOM会議」のノウハウを受講。地方議員対象ということで、お互いの情報交換の機会にもなりました。



11/18(水)

ユタクラブ議員協議会と豊田警察署の意見交換会
犯罪件数は減少していますが交通事故死者数は多く、事故防止・犯罪抑制に日夜取組みいただいています。



11/21(土)

三河上郷駅前広場にイルミネーションが点灯!
コロナ禍だからこそ、より明るい光を灯そうと例年以上の協賛が集まり駅前広場に点灯されています。笑顔と光に元気をいただきました!



11/29(日)

豊田市文化振興財団大会に出席
文化および芸術の振興、青少年の健全な育成に取組む方(団体)を表彰。勇気と希望を与えていただきました。今後の活躍にも大いに期待します。



ホームページを是非ご覧ください ▶ <https://sakurai-hideki.com/>

発行：桜井ひでき事務所

〒471-0832 豊田市丸山町10-5-1
TEL 0565-71-1555 FAX 0565-29-0274

